



2022年6月27日

各位

会社名 株式会社ピエトロ
 代表者名 代表取締役社長 高橋 泰行
 (コード番号: 2818 東証プライム)
 問合せ先 取締役 経理部長兼経営企画室担当
 森山 勇二
 TEL (092) 724-4925

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年11月11日に「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」(以下、「計画書」といいます。)を提出し、その内容について開示しております。2022年3月31日時点における計画の進捗状況等について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2022年3月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおりとなっており、流通株式時価総額及び1日平均売買代金については引き続き基準を充たしておりません。当社は、流通株式時価総額及び1日平均売買代金に関して2026年3月期までにそれぞれ上場維持基準を充たすために、引き続き各種取り組みを進めてまいります。

| | | 流通株式数 (単位) | 流通株式 時価総額 (億円) | 流通株式比率 (%) | 1日平均 売買代金 (億円) |
|-----------------|-----------------|---------------|----------------------|---------------|----------------------|
| 適合状況 及び推移 | 2021年6月30日時点 ※1 | 28,197 | 49 | 45.0 | 0.1 |
| | 2022年3月31日時点 ※2 | 30,041 | 53 | 48.0 | 0.1 |
| プライム市場上場維持基準 | | 20,000 | 100 | 35 | 0.2 |
| 当初の計画書に記載した計画期間 | | — | 2026年3月期 | — | 2026年3月期 |

※1 同日(基準日)時点で東証が把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2 同日時点の当社の株券等の分布状況等をもとに当社が東証の算出方法に合わせて算出したものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた計画の進捗状況及び評価

2026年3月期末でのプライム市場上場維持基準の達成に向けて、適合計画は着実に進捗しており、現時点では変更の必要性はないものと判断しております。

なお、計画書において開示した、取り組みの基本方針、課題及び取組内容に関する進捗状況は、次のとおりです。

【流通株式時価総額】

流通株式比率を上げるために、2021年5月26日に120,000株の立会外売を行いました。流通株式比率を更に引き上げるべく、流通株式の対象外となっている既存株主持ち分の流動化について交渉を進めております。

上記の他、計画書の別添資料において開示した、経営環境及び経営戦略ならびに人的資本への投資と働く環境づくりに関する進捗状況は、当社の2022年3月期決算説明資料をご参照ください。

(<https://www.pietro.co.jp/company/ir/library/presentation.php>)

※参照ページ

【経営環境及び経営戦略】

- ①食品事業、②レストラン事業（決算説明会資料 P13～P24）
- ③海外北米事業、⑤新工場建設（決算説明会資料 P27）

【人的資本への投資と働く環境づくりについて】（決算説明資料 P27）

また、計画書の別添資料において開示した、その他の取り組みに関する進捗状況は、次のとおりです。

【今後の新規事業】

- ・株式会社タニタが展開する「タニタカフェ」と、初のコラボレーションとして共同で商品開発をした新シリーズ『pietro daily plus（ピエトロデイリープラス）』を2022年6月に発売いたしました。この新シリーズは“我慢”や“制限”といった無理をせず、毎日の生活においしくたのしく“プラス”できる新しい健康習慣を提案する商品です。

【株主還元】

- ・2021年11月12日に102,900株、総額182,235,900円の自己株式取得を行いました。

【IR活動の推進・強化】

- ・株主の皆さまとの対話機会の充実を図るべく、2022年5月27日に名古屋市で会社説明会を開催しました。
- ・当社への理解を更に深めていただけるように当社IRウェブサイトにおける財務及び非財務情報のコンテンツの充実を図っております。
IRポータル：<https://www.pietro.co.jp/company/ir/>
個人投資家向け：<https://www.pietro.co.jp/company/ir/individual.php>
- ・非財務情報24件のリリースを行いました。（2021年12月1日～2022年6月15日）

【ESG・サステナビリティの取り組み】

- ・主力商品であるドレッシング（280ml）及び液状パスタソース（180ml）のボトルに使用するプラスチックの一部をバイオマスプラスチックに切り替えました（ドレッシングは2022年4月以降、パスタソースは2022年6月以降）。合計で年間122tの石油由来プラスチックの削減とボトル1本あたり約12%のCO₂排出量削減（2020年1月～12月のボトルの製造実績数から自社算定）を見込んでいます。
- ・外国人株主の権利行使に係る環境や実質的な平等性を確保するため、2022年5月の決算開示より決算短信について英語での開示を開始し、2022年6月開催の第37期定時株主総会より招集通知について英語での開示と議決権行使プラットフォームの利用を開始しました。
- ・2022年6月開催の第37期定時株主総会より取締役候補者のスキル・マトリックスの開示を開始しました。

以上の取り組みが当社への投資魅力を高め、当社の価値向上に繋がるものと考えております。引き続き計画書に基づく取り組みを進めるとともに、必要に応じたコーポレート・アクションにより企業価値の更なる向上を目指してまいります。

以上